しまだ和菓子まつぷ

葛飾北斎
「東海道五十三次 金谷」（部分）
島田市博物館蔵

◆島田 × 和菓子 × 歴史コラム

島田市で一番歴史の長い和菓子店は？

島田駅前の「清水屋」です。江戸時代、東海道の旅人が川留めで滞在した際に親しまれた和菓子の一つとして「小まんじゅう」の記録が残っています。昔は一般的なおまんじゅうのサイズでしたが、松江のお殿様のアドバイスによりつまみやすいサイズになったと言われています。

「清水屋 本店」小まんじゅう
島田の和菓子店で多く取り扱われる銘菓。
小まんじゅうのルーツは清水屋にあり。

旅人が残した「句碑」を見つけよう

島田市は、かつては大井川の川留めにより、旅人が長く滞在した宿場町でもあります。かの有名な俳人「松尾芭蕉」も四日間滞在し、多くの句を残しています。和菓子店が多くある本通にも、句碑が多数設置されています。和菓子を巡るついでに、東海道の旅人のように島田を巡ってみてはいかがでしょうか。

句碑 芭蕉翁駿河路や句碑
「するがぢや花橘も茶のにほい」
元禄７（1694）年５月に塚本如舟宅に逗留した際に詠んだ句と考えられる。

しまだ和菓子まつぷはグーグルマップでもご覧いただけます。
島田の和菓子店巡りにご利用ください。
bit.ly/2HueoNj
グーグルマップで島田市全域の和菓子マップが見れます

ブログで島田の和菓子をご紹介します
お土産選びにご覧ください
shimada-wagashi.com
和菓子のおいしさや歴史にまつわる話こだわりをお届けします！

◆まつぷへのお問い合わせ
島田市文化資源活用課
静岡県島田市中央町一の一 島田市役所本庁舎二階
☎ 0547・36・7381

◆しまだ和菓子まつぷ

島田を和菓子の聞き歩いて関係

島田市内では現在20店舗以上の（二〇二〇年二月現在）和菓子店が存在しています。なぜ和菓子店が多いのでしょう？

かつての東海道の宿場・島田宿は大井川の川留めにより全国から多くの人々が長く滞在して、和菓子をはじめ、様々な東海道の名物が親しまれました。

江戸幕府崩壊後、製茶業が盛んになるにつれ古い茶葉そして雲母や高級品も、和菓子店が多く創業されました。

1 中村菓子舗
「島田まげ餅」
島田髷をイメージした丸みのある生地はモチモチ。抹茶ときなこがあの２種。
本通7丁目7739
0547-37-5658
8:00~19:00/水曜休

2 七丁目 清水屋
「柏餅」
葉の香りが春を感じさせる丁寧に作られた人気の定番和菓子。
本通７丁目8416
0547-37-3436
8:00~19:00/水曜休

3 たぬきや餅店
「人形焼」
おチさんへのお土産にピッタリな、たぬきがかわいい人形焼き。
本通6丁目7823-2
0547-37-2430
9:00-19:00/火曜休

4 御菓子処 龍月堂
「ほうらいばし焼き」
ふっくら生地であんことカスタードクリームを巻いた美味しい島田の銘菓。
本通6丁目7847
0547-37-3297
9:00-19:00/火曜休

5 よしむらの鯛焼
「鯛焼」
街道一の人気店の鯛焼きはパリパリの皮とあんこが絶妙。焼きたてを味わって。
本通４丁目6-6
0547-37-2978
10:00-19:00/木・第3水曜休

6 清水屋 本店
「小まんじゅう」
ひと口サイズの元祖酒まんじゅう。東海道の旅人のおやつとしても人気。
本通２丁目5-5
0547-37-2542
8:30~19:00(日・水曜は~18:00)

7 みのや
「大井川もなか」
『島田の逸品』にも選ばれた島田銘菓。皮、あんこ、求肥のバランスが秀逸。
本通２丁目4-10
0547-37-2846
8:30~19:00/水曜休

8 稲葉屋
「栗まんじゅう」
大きな栗が入ったかわいいおまんじゅう。黄身あんの優しい味はチビっこにも人気。
本通２丁目3-3
0547-36-1788
8:30~19:00/水曜休